

令和元年第3回 旧一・二・三中OB対抗戦

開催日 令和元年11月16日(土)

場所 神戸高校グラウンド

・参加チーム別出場選手数

神戸高校12名 ・兵庫高校13名 ・長田高校10名 合計35名

(1)第1試合 神戸対兵庫

12時45分～13時50分

両チーム投手の好投で4回まで0対0の投手戦。5回先頭1番バッター有馬がレフト前のヒットで出塁。2番、3番が凡退したが、4番丁がファールで10球ねばって最後にレフトオーバーの3塁打で有馬がホームイン。この1点を6回最年少の左腕中田(102)が豪速球で抑え勝利した。投手陣は3人のリレーで完封。

兵庫	0	0	0	0	1	0	1
神戸	0	0	0	0	0	0	0

太田(46)3回 ・井上(72)2回 ・中田(102)1回 - 山下(99)・丁(80)

三塁打 丁(80)

(2)第3試合 長田対兵庫

15時10分～16時15分

1回から5回まで相手投手の乱調で選んだ四死球が8個、ヒットが12本。毎回得点で合計19点を奪い、投手陣は3人の完封リレーで大勝利。

長田	0	0	0	0	0	0	0
兵庫	2	5	4	3	5	x	19

太田(46)3回 ・有馬(81)2回 ・中田(102)1回 山下(99)

二塁打 丁(80)

(3)第2試合 神戸対長田

14時00分～15時00分

神戸3 - 長田1

1対1と5回まで互角の戦い、6回に神戸が内野バンドヒットの後2ランホームラン。神戸が勝利した。

結果今回2勝の兵庫が2大会連続優勝

兵庫OB参加者氏名

試合

太田紘一(44)・武藏健児(54)・福中敬一(55)・住川光史(57)金志煥(64)村田賢泰(68)
井上勉(72)・丁紹徳(80)・有馬隆之(81)・下内聡(81)・角野善秀(98)・村上立真(98)
山下将司(99)・中田亨明(102)計 14 名

(4)懇親会

於 神戸高校同窓会館17時～20時 参加者 神戸15名 ・長田7名 ・兵庫13名 合計35名

太田紘一(44)・荒川俊三(5)・勝順一(54)・武藏健児(54)・住川光史(57)・三村譲二(57)金志煥(64)・村
田賢泰(68)・井上勉(72)・丁紹徳(80)・有馬隆之(81)村上立真(98)
角野善秀(98)

*注()の数字は陽会

試合終了後場所を神戸高校同窓会館に移し、17時～20時の間懇親会を行った。

(記:武陽野球倶楽部 事務長 54陽会 武蔵 健児)